

社会福祉法人 彩光会 特別養護老人ホーム あけぼの



埼玉県上尾市の片田舎。
最寄り駅？4つありますよ。
上尾、大宮、指扇、西大宮。
そんな長閑な場所にある、総合福祉施設。
【愛し愛される施設】を目指して。
本日はほんの少し、ご紹介。

誕生日 1996年10月1日

血液型 従来型 星座 天秤座

ニックネーム あけぼの、特養、老舗

趣味

工事
雨漏り
最近の悩み
老い

理念

私たちは、愛し愛される施設として、利用者様の「おmoi」・「きずな」・「えがお」を大切に、「その人らしい生活」の実現のための支援をします

施設紹介

社会福祉法人 彩光会

平成8年10月1日開設
埼玉県上尾市上野567

養護老人ホーム
恵和園

あけぼの



ころぼっくる
保育園

ころぼっくる
第二保育園

特別養護
老人ホーム
155床

短期入所
生活介護
8床

ケア
ハウス
50名

高齢デイ
45名

障害デイ
20名

居宅介護
支援
事業所

地域包括
支援
センター

埼玉県上尾市にある総合福祉施設。

今年でなんと、27年目!!

高齢者だけでなく、障害や保育も。

地域の社会福祉の中心として【愛し愛される施設】を理念に日々奮闘!!

施設紹介

■法人全体職員数 249名

■あけぼの 看護職員数 11名 介護職員数 92名

■平均年齢 39.2歳 ■男女比 5:5



20代～70代までの職員が切磋琢磨!!明るく元気!!
近くには丸山公園という桜の名所!!早く外出したい～。。。
敬老会や納涼祭、クリスマス会等、ご家族様と楽しめる行事を企画!!
コロナ禍ではテイクアウトやデリバリーで外食気分!!

施設紹介 内装



居室(4人部屋)



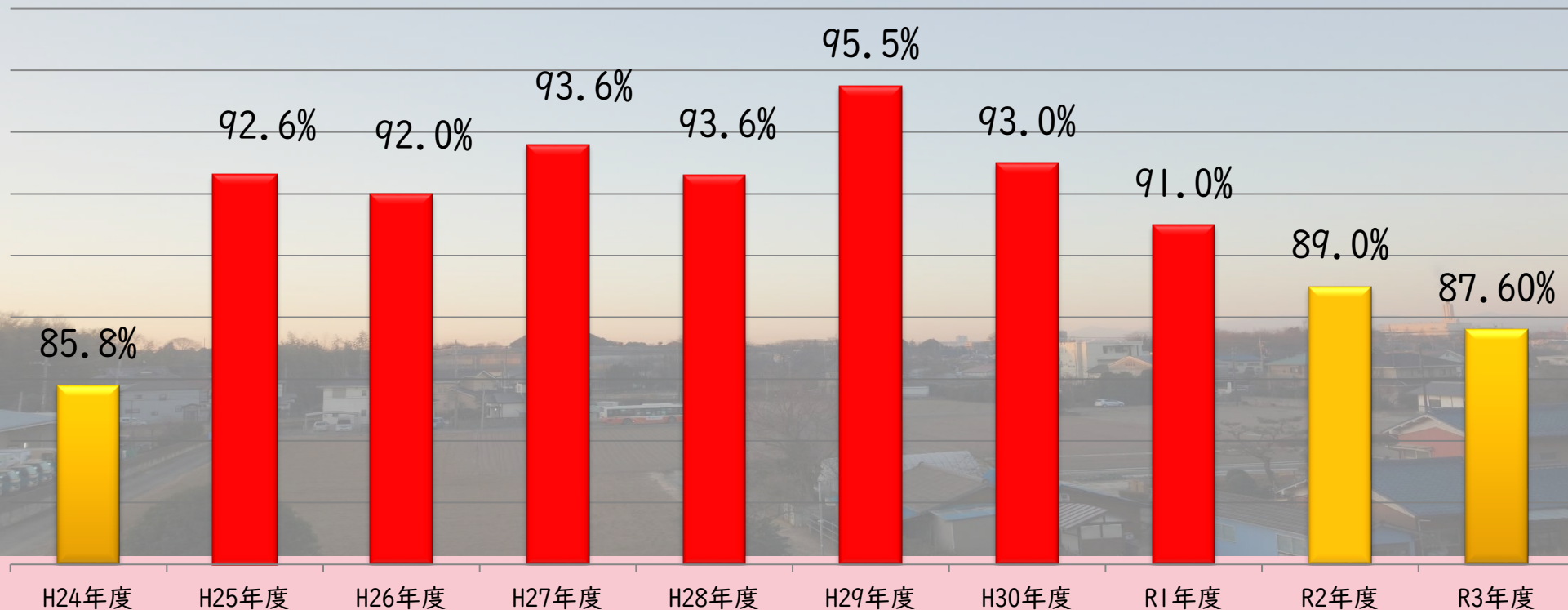
食堂



談話

開設して26年。。。
多くの新しい施設が開設している昨今。。。
ハード面では苦勞も多くなっている。
職員の作業スペースも限られてしまう。。。。

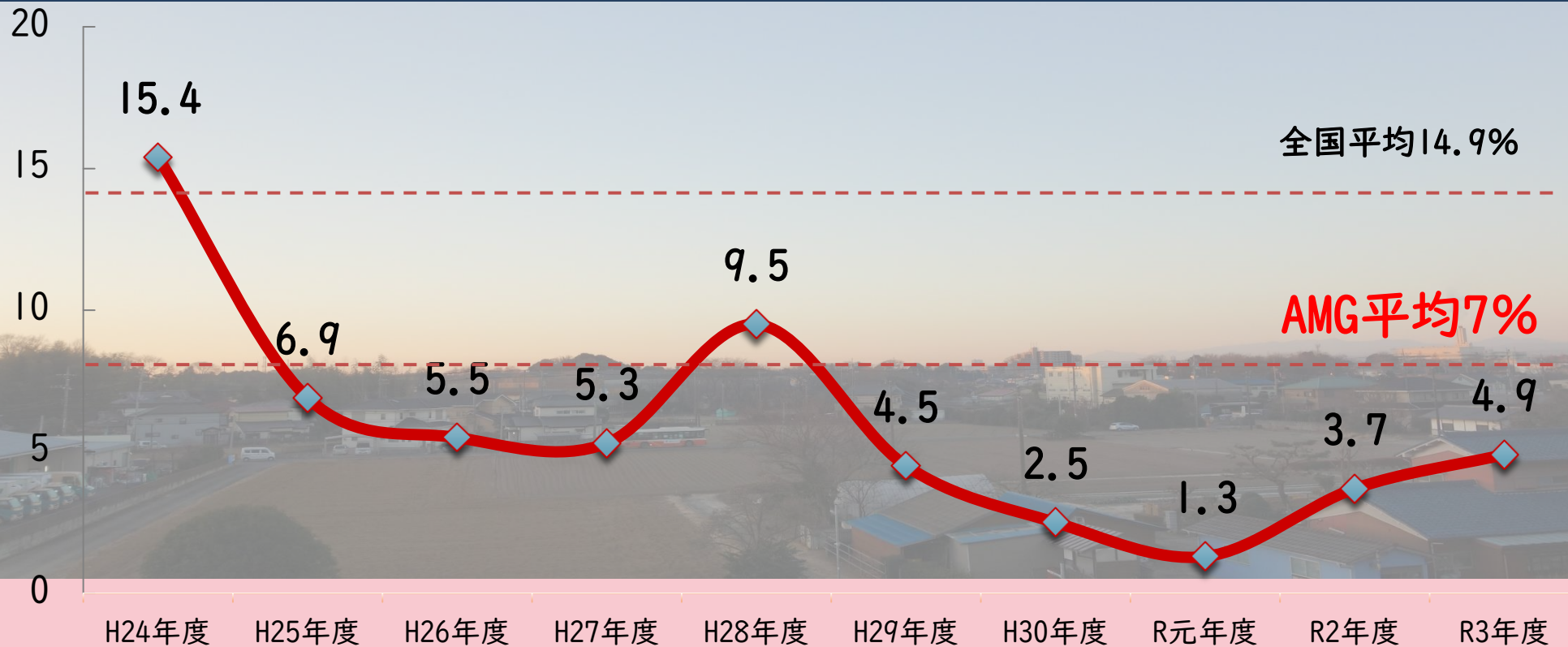
有給取得率



高い有給取得率!!

国内の平均取得率は58.3%(厚生労働省調べ)
コロナ禍でも変わらず高い数字を維持(#^#)
利用者様の健康は職員の心身の健康から!!

離職率(過去10年間)



離職率は低い数字を推移!!

全国平均、AMG平均を大きく下回る!!

特に入職後3年間の離職率は極端に低く、【働きやすい】施設(#^^#)

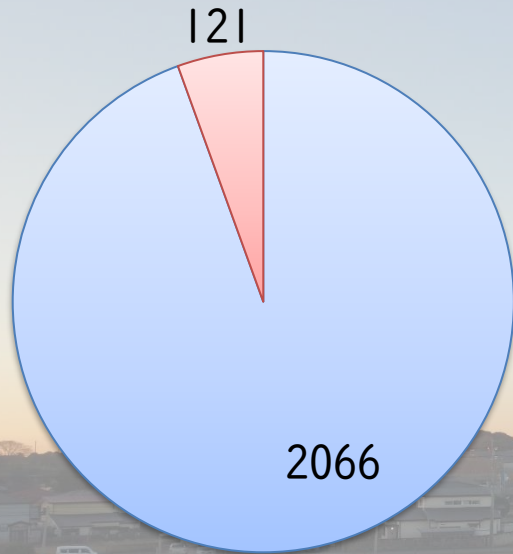
埼玉県介護人材採用・育成事業者認証制度 3つ星ランク取得!!(H31年1月31日～)

施設での取り組み

1. 腰痛アンケート

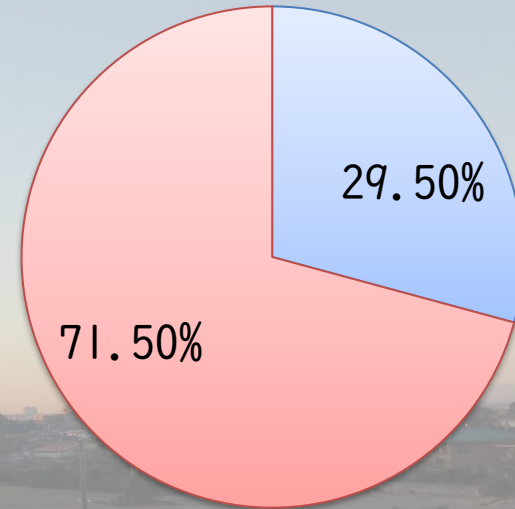
2. 職員面談

介護業界における腰痛の現状



■ 腰痛 ■ 腰痛以外

業務上疾病発生状況等調査



■ 負担が大きい ■ 負担なし

介護労働の現状と介護雇用管理改善等計画について

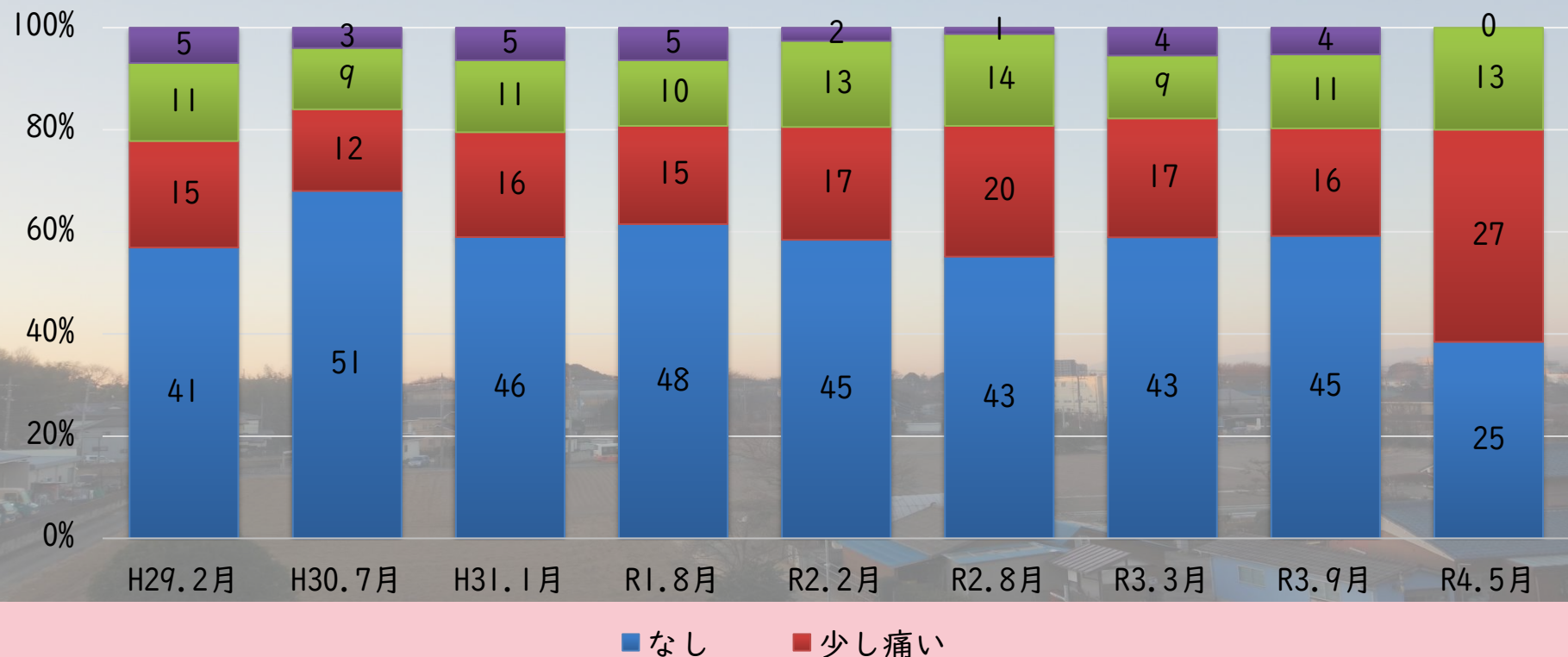
業務上疾病発生状況等調査→仕事中による負傷で4日以上 of 休業(2,187件)
内、腰痛が2,066件。

介護労働の現状と介護雇用管理改善等計画→介護従事者の3割が身体的な悩みや不安。

***共に厚労省発表資料**

介護と腰痛は切っても切り離せない。職場としても対策が必要である。

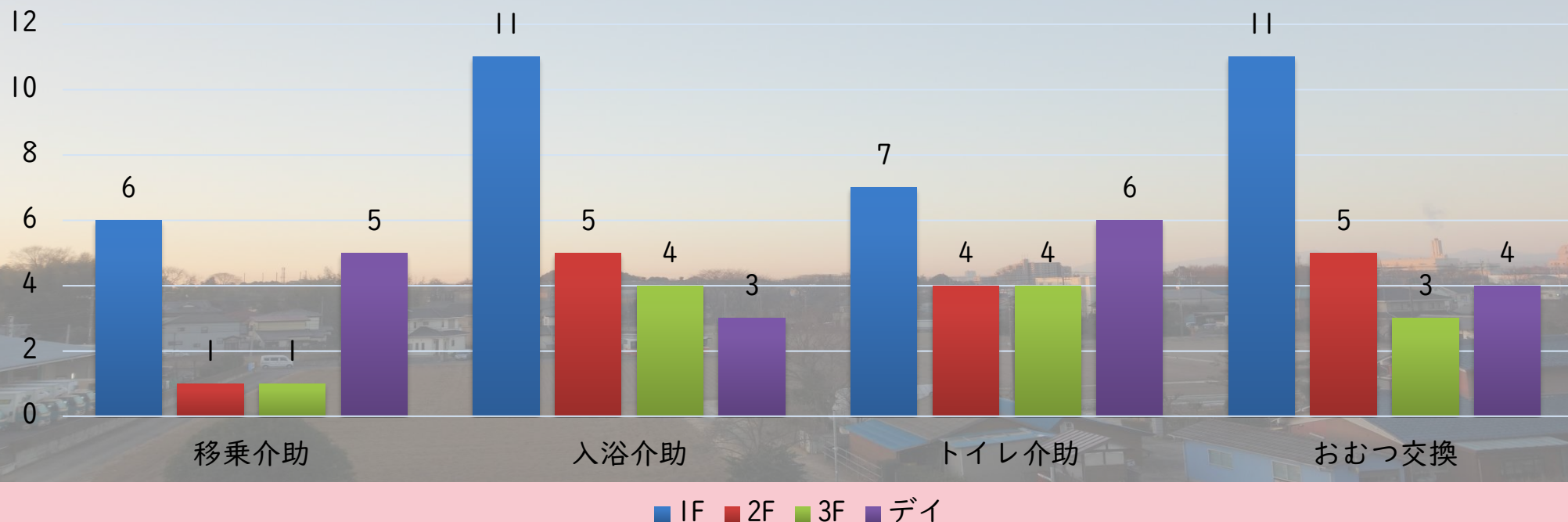
当施設の取り組み 腰痛アンケート



H29年よりアンケート調査を開始。
以降、半年に1度のペースで全介護職員へ対してアンケートを継続。
(今年度はコロナクラスターの影響もあり1回のみ)
腰痛状況に加え痛みの場面や作業にも着目。

当施設の取り組み 腰痛アンケート

作業ごとの腰の負担度 負担中程度以上人数



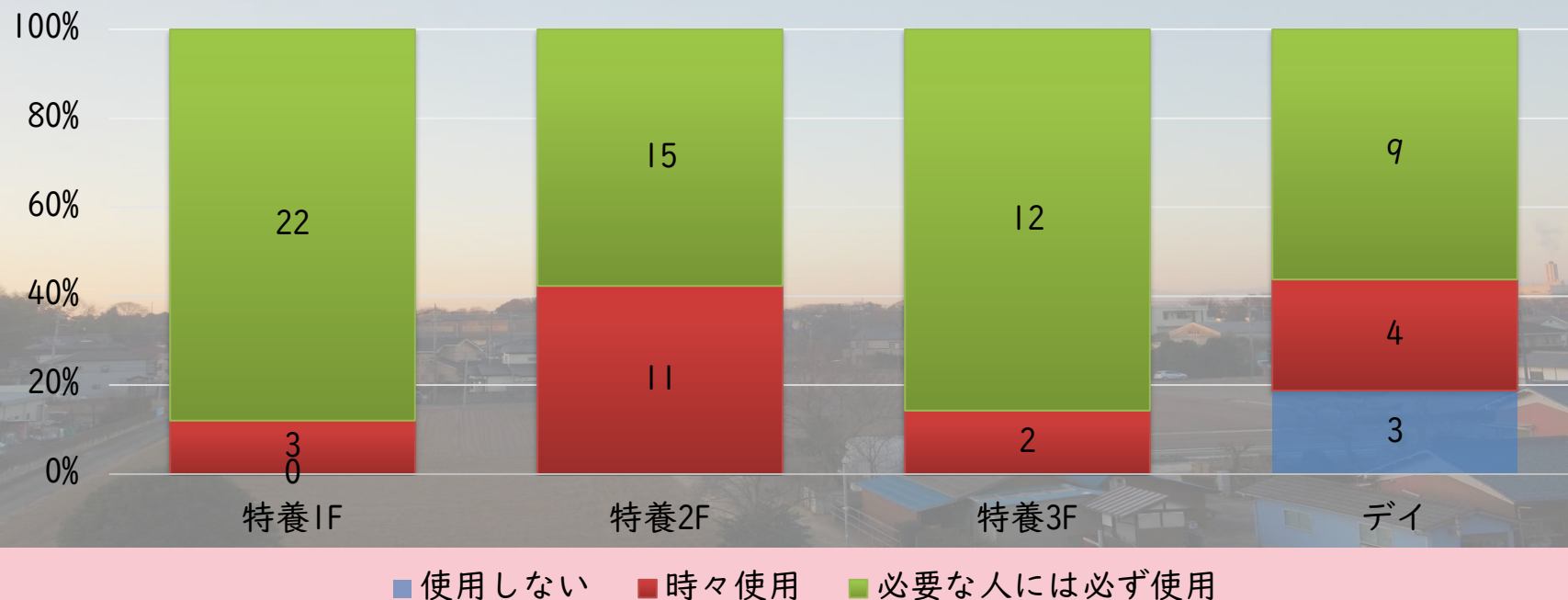
今年度5月における腰痛と作業(介護)状況の結果。

毎年、同じアンケートを繰り返し実施。

同じアンケートを継続的に行う事で腰痛状況の経過及び変化を分析していく。

当施設の取り組み 腰痛アンケート

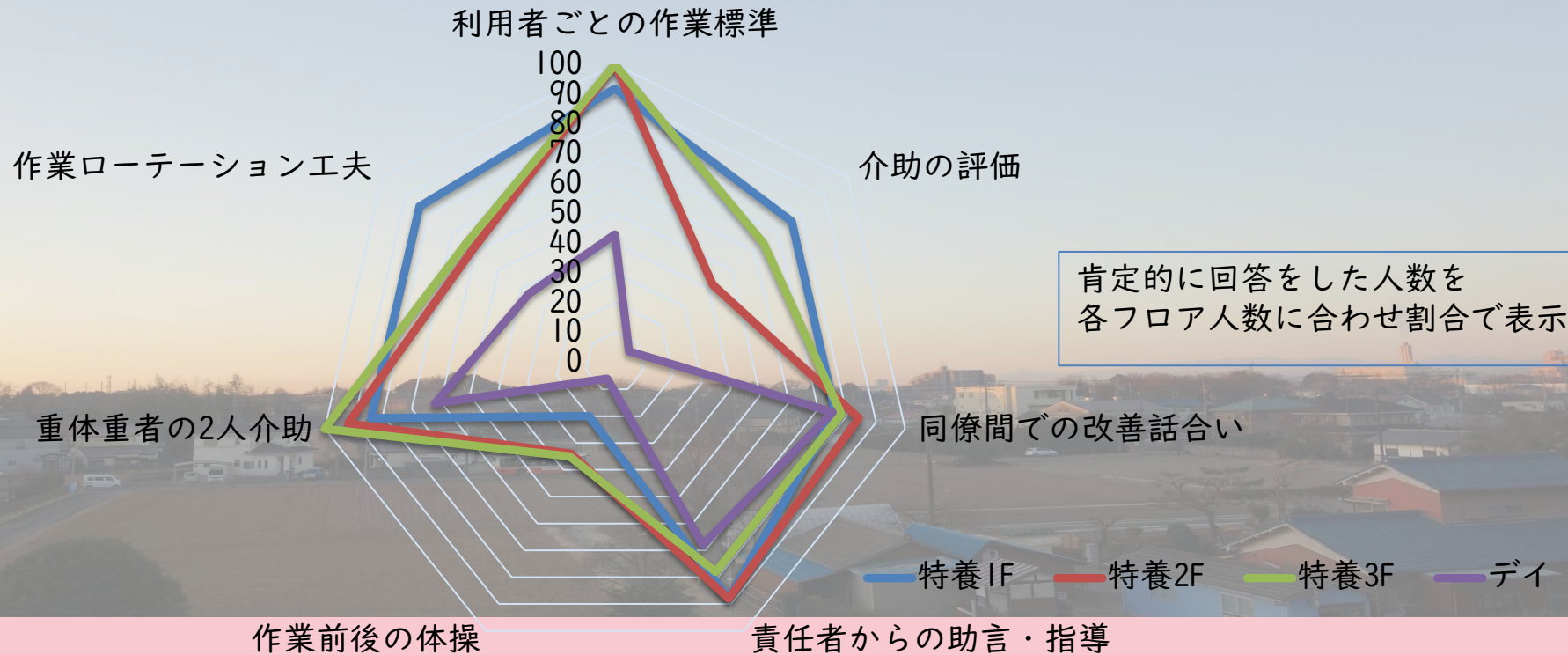
移乗介助時 ベッドの昇降機活用



介護提供、ケア提供の内容も同時に調査。

- ・ 人力での持ち上げ
 - ・ 入浴介助時の無理な姿勢
 - ・ オムツ介助時のベッド昇降機活用
 - ・ 移乗介助時の無理な姿勢
 - ・ トイレ介助時の無理な姿勢
 - ・ オムツ介助時の無理な姿勢 など
- 上記項目と腰痛発生、悪化の課題を明確にしていく。

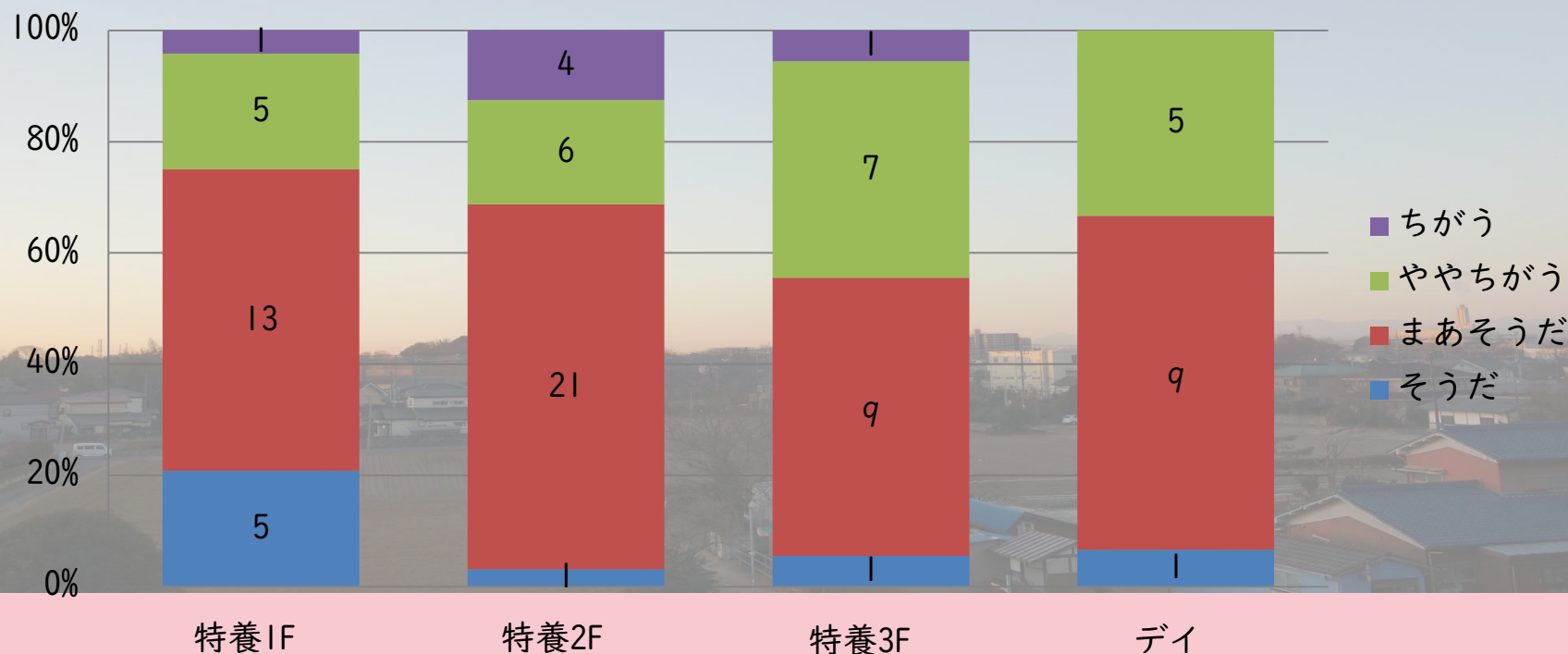
当施設の取り組み 腰痛アンケート



腰痛だけでなく、腰痛の要因になり得る項目についての項目を設ける。
腰痛を含めた職場労働環境を全体で作っていく仕組み、方針。
グラフの結果を総合的、俯瞰的に評価し業務改善に繋げていく。

当施設の取り組み 腰痛アンケート

職場の仕事の方針に自分の意見を反映できる



業務における精神的なストレスについても同時に調査。

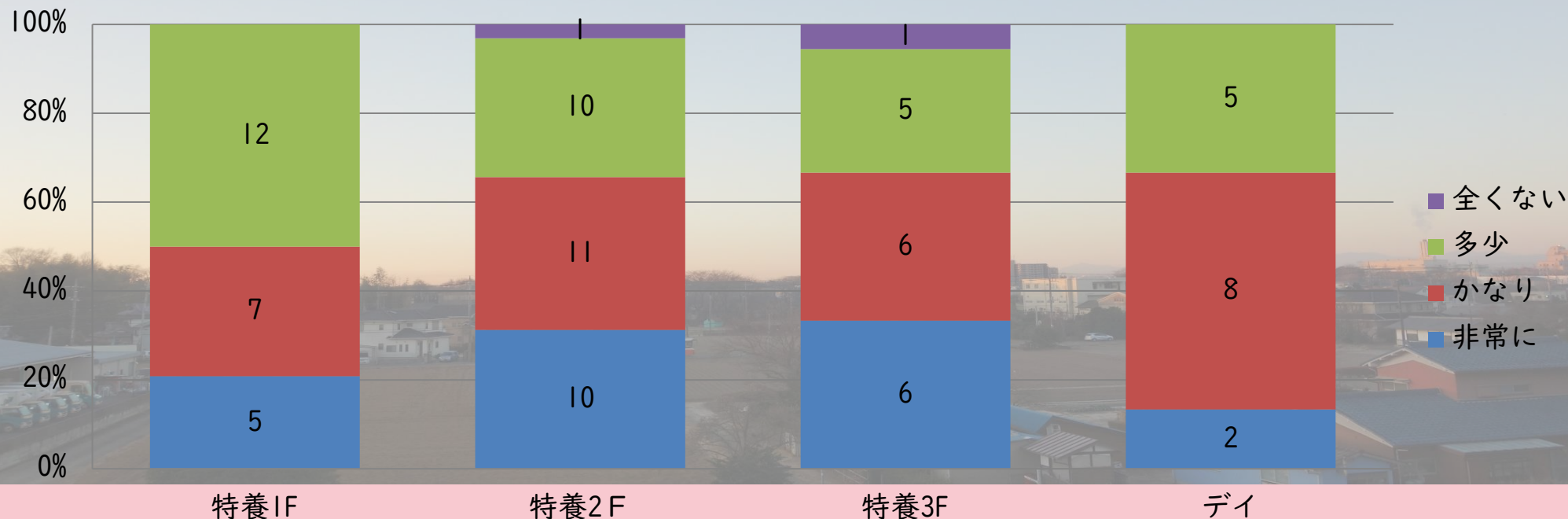
- ・ 仕事量や時間
- ・ 仕事のやり方、順序
- ・ 同僚間や職種間での意見食い違い
- ・ 利用者とのトラブル有無(暴言やセクハラ)
- ・ 休暇の取りやすさ
- ・ 人間関係での悩み など

労働衛生環境も調査。

ハラスメント調査とは別。

当施設の取り組み 腰痛アンケート

上司とは気軽に話しができるか



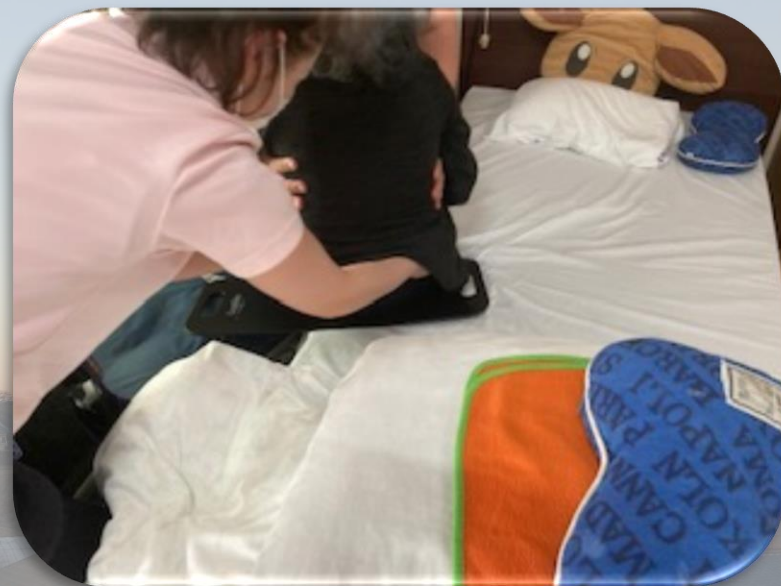
職場での関係性も調査。

- ・ 上司や同僚との関係性(気軽に話が出来るか)
- ・ 困ったときに上司、同僚はどの程度協力してくれるか。
- ・ 職場外での悩みに関する相談に上司や同僚はどの程度協力してくれるか。
- ・ 仕事に満足しているか。

当施設の取り組み 腰痛アンケート



2人排泄介助



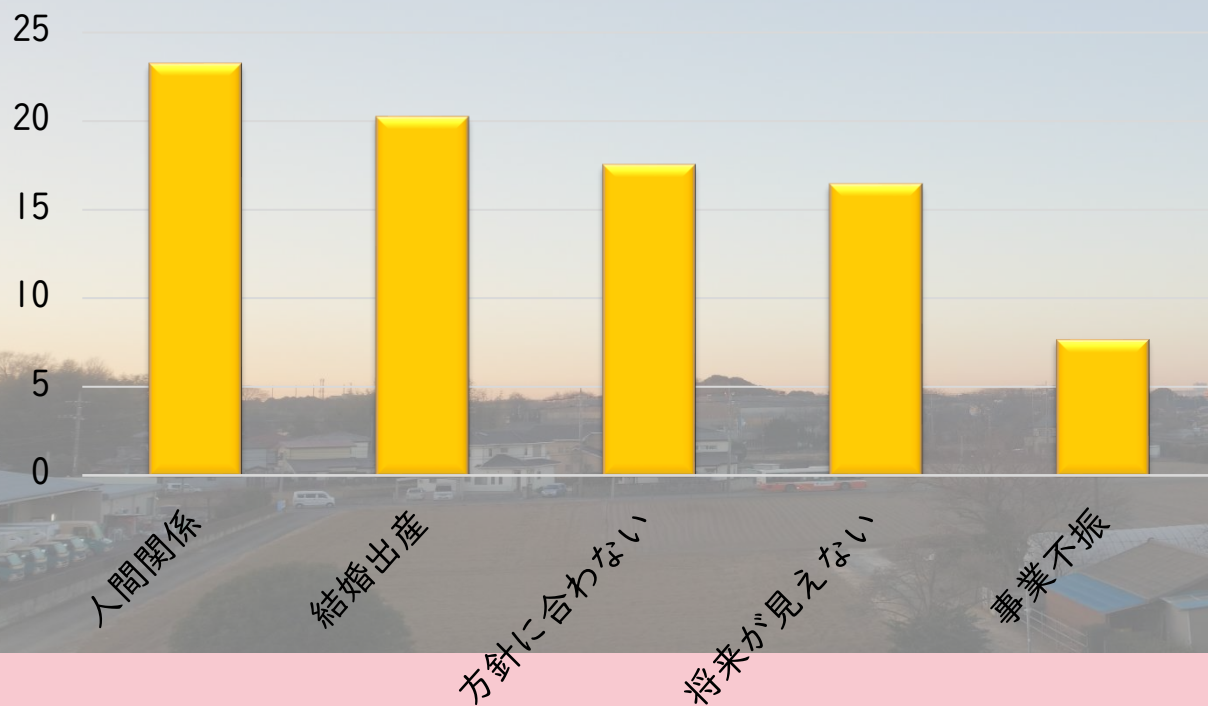
ボード移乗

アンケートを通して段階的に業務改善を実施。

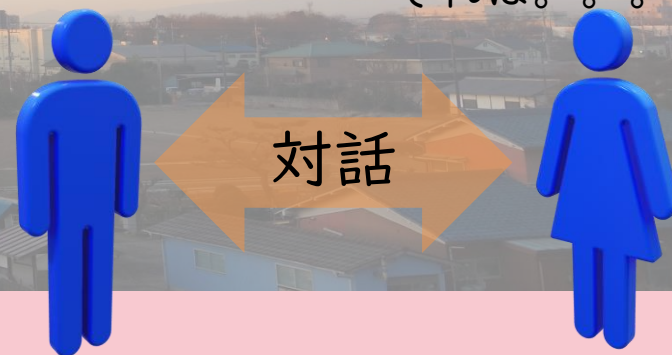
上記2項目は主な業務改善の内容。

腰痛の完全予防は困難であるが、重症化予防を軸に展開。
長く続ける為に、利用者職員の双方に負担がない形を検討。

当施設の取り組み 職員面談



働く上で不安はつきもの。
そんな時に塞ぎ込まないように。
我々が大切にしている事。
それは。。。



職員⇔所属長間で年間3回。
職員⇔部門長間でも年間3回。計6回の面談機会!!
職員⇔所属長間だけでも年間427回(R3年度実績)
対話の中でお互いを知り、関係性を構築!!

職員面談の実績と効果

項目	内容
目標管理	自身の将来、ビジョンに対する面談。 仕事に対する動機付けを確認し必要な助言を実施。 仕事の悩みもここに分類。
働き方の検討	家庭事情を考慮した仕事、働き方の検討。 出来る限り継続して勤務できるような体制づくり。
人間関係	職員の関係性に関する悩み相談。 「なぜその関係性なのか」を考えるきっかけ作り。

個人に合わせた面談の実施。
定期面談以外でも必要に応じて面談を行う。
「仕事の動機付け、ワークライフバランス、人間関係」
その他、あらゆる事象を通して職員の衛生面、精神面をフォロー。
配置だけでなく、環境設定も重要視。

職員面談の効果

しっかりとお休みが取れるので
私生活が充実です！
オンとオフをしっかりと
切り替えられる職場は魅力です！



旅が趣味・バックパッカー介護福祉士
毎年3週間前後の休みを取って
男の休日独り旅を満喫



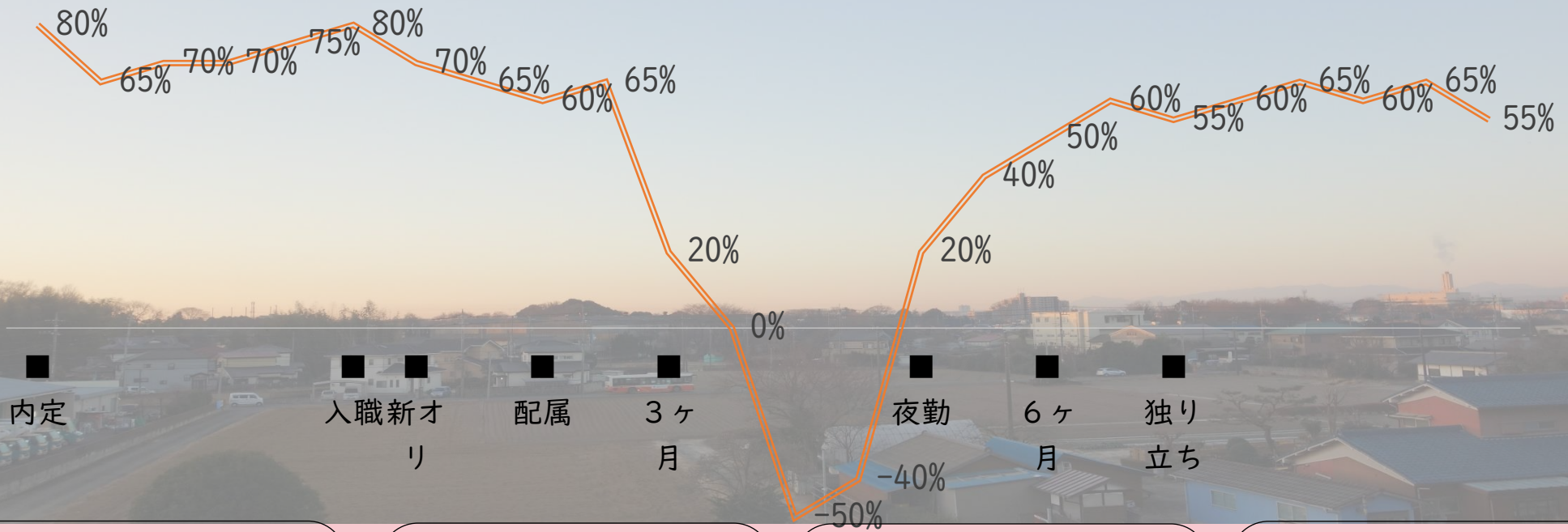
独自の配置基準 介護職員(看護職員を含まず):利用者様=2.4:1
リネン交換や洗濯衣類を専門とする【間接職員パート】を配置。

=介護職員が心身介護に専念できるシステムを形成。

産休及び育休後の職場復帰率が100%(直近5年間)

職員が長く続ける事=利用者様への安心な生活支援に繋がる。

職員面談の効果 新人モチベーショングラフ



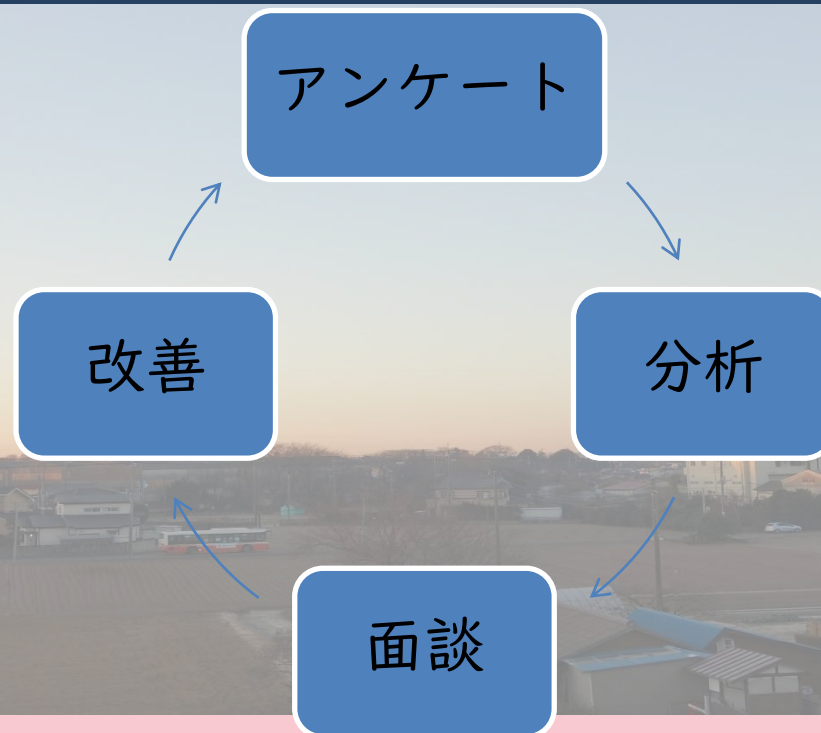
- ・介護現場で働くことへの不安や楽しみ怖さがあった。
- ・介護の知識の再確認を行う。

- ・新入職員オリエンテーション
- ・初めてできた動機との交流
- ・フロアの雰囲気を知る。
- ・通勤の疲れを知る
- ・移乗介助の壁に当たる。
- ・他職員と壁を作る。

- ・通勤の疲れ、介護の理想と現実の壁に挟まれ悩みを抱える。
- ・仕事内容の理解が出来始める。
- ・夜勤を行い生活環境が大きく変わる。
- ・仕事の手際の悪さに悩みを抱える。

- ・夜勤業務に慣れはじめ引っ越しを行い生活環境が変わったことで心に余裕が出来る。
- ・人間関係の構築が出来始める。
- ・介護の現実を受け入れ始める。

施設での労働安全の仕組み



1. アンケートで聴取。
2. アンケートを通して施設、部署の傾向を知る。
3. 傾向の中で各個人の想いや状態を確認。
4. フロア全体で改善する。

結果として、施設(職員)全体で働きやすい労働環境を構築する!!

さいごに

利用者様を守るには
職員を守ることから

今後も様々な形で職員の労働環境改善を
検討していければと思います。

ご清聴ありがとうございました。